

平成21年度 入札監視委員会審議概要

中国四国防衛局

開催日及び場所	平成21年6月16日(火) 中国四国防衛局 会議室
委員	中川 郁夫 (委員長/税理士) 那須野 徳次郎 (委員長代理/弁護士) 神野 智文 (財団法人客員研究員) 土田 孝 (大学院教授) 森嶋 久雄 (不動産鑑定士)

I 地方防衛局等が発注する建設工事等に関する審議

審議対象期間	平成21年1月1日 ~ 平成21年3月31日	
審議対象件数	55件	
1. 入札状況について(参加資格の設定、指名及び落札決定の経緯等について)		
抽出件数	6件	(審議概要) 「抽出案件」 ・建設工事 ・建設コンサルタント業務等
建設工事	一般競争(政府調達協定対象)	0件
	一般競争(政府調達協定対象外)	5件
	公募型指名競争	0件
	指名競争	0件
	随意契約	0件
建設コンサルタント業務等	1件	
	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	<p><b>【抽出理由】</b> ・1者応札事案、契約金額が比較的高いもので高落札率の事案、また、入札2回実施後、見積もり合わせを行っている事案を抽出した。</p> <p><b>【抽出案件】</b> ○建設工事 <b>【一般競争入札】</b> 《徳島(20)地本庁舎等解体工事》 落札率：41.6% 応札者：1者</p> <p>・解体工事に係る有資格業者は少ないのか。</p>	<p>・徳島県内には、とび・土工・コンクリート工事に係るBクラスの有資格業者は約50者いたが、香川県高松市の業者1者のみの応募となった。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低入札だったのか。</li> <li>・低入札した理由は何か。</li> <li>・廃材は再利用するのか。</li> </ul> <p>【一般競争入札】 《見島(20)隊舎増改修等建築その他工事》 落札率：99.1% 応札者：1者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予定価格は公表しているのか。</li> <li>・公告はどのように行っているのか。</li> <li>・3億円工事なのに応募が1者のみなのか。</li> <li>・見島の発注工事はこの1件のみなのか。</li> <li>・今後、発注予定はあるのか。</li> </ul> <p>【一般競争入札】 《美保飛行場(20)滑走路整備土木その他工事(その2)》 落札率：98.2% 応札者：7者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施工体制の評価は、金額を入れる前にやるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低入札であり、低入札価格調査を実施した結果、当該業者と契約しても問題はないと認められたので、落札決定した。</li> <li>・当該業者は、解体工事を得意分野としており、年度初めの受注量が減少する時期は、通例より作業員を自社で確保できることで経費節減が可能であり、また、受注を確保するために利益を抑制したことによる。</li> <li>・再利用せず、処分することになっており、最終処分状況は当局に届け出るようになっている。</li> </ul> <p>【一般競争入札】 《見島(20)隊舎増改修等建築その他工事》 落札率：99.1% 応札者：1者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・契約後に公表している。</li> <li>・当局のホームページに掲載及び庁舎内に掲示している。</li> <li>・当該業者は、昨年、見島宿舎工事を受注していることから応募し、その他の業者は、離島の工事であるために申し込まなかったものと考えられる。</li> <li>・1件のみである。当該工事は、前年度の不調事案であり、再度、発注したものである。</li> <li>・規模は小さいが、改修工事を予定している。</li> </ul> <p>【一般競争入札】 《美保飛行場(20)滑走路整備土木その他工事(その2)》 落札率：98.2% 応札者：7者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・評価点は、入札前に順位を付け準備するが、第1回目の入札価格を踏まえ、予定価格の範囲の業者に加算点を付与している。</li> </ul>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入札・契約状況調書に記載されている加算点とは何か。</li> <li>・工事実績も影響するのか。</li> <li>・業者は評価方式について知っているのか。</li> <li>・基準評価値とは何か。</li> <li>・施工体制の評価とは何をするのか。</li> <li>・全体的に飛行場関係工事は、落札率が高いようだが原因はあるのか。</li> </ul> <p><b>【一般競争入札】</b>  《美保飛行場(20)航空灯火整備等電気その他工事》  落札率：99.7%  応札者：2者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・契約者は建設共同企業体であるが、建設共同企業体のみ入札に参加できるのか。</li> <li>・2回目の入札で約1億円も下がっているが、事前に積算について説明をしたのか。</li> <li>・器材の価格はどのように決めているのか。</li> <li>・約1億円の開きは何が原因なのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術力等の評価を行い予定価格の制限の範囲内の入札参加者の内、最も高い者に30点の加算点を与え、その他の者には「評価点数の合計値」に応じ按分して求められる点数を加算点として与えている。</li> <li>・そのとおり。</li> <li>・評価方式については、入札公告及び入札説明書により知らせている。</li> <li>・標準点100点を予定価格で割った数値であり、基準評価値を下回る業者は、落札対象者から除外される。</li> <li>・ダンピング防止のため、品質確保15点、施工体制確保15点の合計30点を最高点として評価している。</li> <li>・当該工事については、夜間に施工するよう制限しているため、利益の抑制ができないことから落札率が高くなると思われる。</li> </ul> <p><b>【一般競争入札】</b>  《美保飛行場(20)航空灯火整備等電気その他工事》  落札率：99.7%  応札者：2者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・概算額が5億円以上の専門工事であるため、単体でも建設共同企業体でも参加できることになっている。</li> <li>・1回目の入札金額と予定価格に開きがあったため、当局の積算の考え方を説明し、翌日、2回目の入札を実施した。</li> <li>・メーカーからの聞取り及び公共積算の物価誌を基に算定している。</li> <li>・器材価格の積算の考え方の違いによるものと思われる。</li> </ul>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p><b>【一般競争入札】</b>  《岩国飛行場(20)ユーティリティ(102)整備電気その他工事》  落札率：98.8%  応札者：2者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・競争参加資格確認申請とはどのようなことをするのか。</li> <li>・いきなり3者が辞退した理由は何か。</li> <li>・この工事は特別な工事なのか。</li> <li>・以前から電気工事は落札率が高い印象があり、何か理由はあるのか。</li> <li>・他地区において、電気工事で談合があったが、談合防止のため何か行っているのか。</li> </ul> <p>○業務  <b>【公募・簡略審査型競争入札】</b>  《美保飛行場(20)設備その他工事監理業務》  落札率：99.4%  応札者：2者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入札参加者の多少は、工事種別によりわかるものなのか。</li> <li>・入札参加者が2者と少ない理由は何か。</li> <li>・この業務は人件費が主なのか。</li> <li>・入札は何回でもやるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業者の工事実績及び配置予定技術者等を確認するため申請書を提出してもらっている。</li> <li>・1者は、入札締切り時間の勘違いにより入札できなかったものであり、その他は不明である。</li> <li>・給水施設であり、給水タンクを設置し、基地内へ配水する施設である。</li> <li>・国交省の積算基準及び歩掛けを使用し積算しており、また、物価誌からの単価を使用している。これらのことは業者も知っている。</li> <li>・入札前日に業者の工事費内訳明細書を点検し、類似した金額等がないかチェックしている。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・測量・調査は比較的多い。年度初めは多いが、年度末は少なくなる傾向がある。</li> <li>・年度末で配置予定技術者がいなかったものと推測される。</li> <li>・ほとんどが人件費である。国交省の単価を使用しており、人数がわかれば、積算できる。</li> <li>・原則2回までだが、美保飛行場関連工事については、本年8月に工事を完成し、9月にフライトチェックをするため、早期に工事を完成させるよう本省より指示があったので、入札を2回実施後、見積合せに移行したものである。</li> </ul>

	意見・質問	回答
○委員からの 意見・質問  ○それに対する 回答等	<b>【報告事項】</b> ○低入札事案について（18件） なし ○不調事案について（5件） なし ○指名停止等の措置状況について（6件） なし	なし  なし  なし
○委員会による 意見の具申 又は 勧告の内容	なし	

## 2. 談合疑義案件の処理状況について

談合疑義件数		0 件	(審議概要)	
工 事	談合情報	0 件		なし
	点検結果疑義	0 件		
業 務	談合情報	0 件		
	点検結果疑義	0 件		

	意見・質問	回答
○委員からの 意見・質問  ○それに対する 回答等	なし	なし
○委員会による 意見の具申 又は 勧告の内容	なし	

3. 入札結果の事後的・分析結果について（公正入札調査会議への報告内容の確認等）					
審議概要		なし			
○委員からの意見・質問  ○それに対する回答等		意見・質問		回答	
		なし		なし	
○委員会による意見の具申又は勧告の内容		なし			
4. 再苦情処理（再説明請求回数）					
再苦情申立件数（再説明請求件数）		総件数	0 件	(備考) なし	
建設工事	一般競争（政府調達協定対象外）		0 件		
	公募型指名競争		0 件		
	指名競争		0 件		
	随意契約		0 件		
建設コンサルタント業務等			0 件		
再苦情申立概要（再説明請求概要）		申立日	件名	契約方式	内容等
○委員からの意見・質問  ○それに対する回答等		意見・質問		回答	
		なし		なし	
○委員会による意見の具申又は勧告の内容		なし			

Ⅱ 契約実施機関が締結する契約（地方防衛局等が発注する建設工事等を除く。）に関する審議  
 契約実施機関：航空自衛隊

審議対象期間	平成20年 4月 1日 ～ 平成21年 3月31日	
審議対象件数	2,629件	
1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）		
抽出件数	3件	(審議概要)
一般競争	3件	
指名競争	0件	
随意契約	0件	
	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	<p>【一般競争契約】                  《重油》                  第17警戒隊                  落札率：95%                  応札者：1者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・重油は基地まで運搬し納品するのか。</li> <li>・島内で重油を扱っている業者は1者しかないのか。</li> <li>・リッター当たりの単価はいくらなのか。</li> <li>・高いのか。</li> <li>・予定価格の積算はどのように算定しているのか。</li> <li>・重油は、年に何回くらい購入するのか。</li> <li>・毎回1者なのか。</li> <li>・公告は何箇所掲示しているのか。</li> <li>・契約金額は、毎回同じ金額なのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そうである。</li> <li>・そうである。</li> <li>・162円である。</li> <li>・本土と比べれば高いが、見島までの運搬料等を勘案すれば妥当な金額だと考える。</li> <li>・定期航路の運搬費及び建設物価等の市場価格を考慮し算定している。</li> <li>・平均4回である。</li> <li>・そうである。</li> <li>・島内は見島分屯基地及び萩市見島支所、島外は萩商工会議所の掲示板の3箇所である。</li> <li>・去年は原油価格の変動が激しく建設物価等の価格も頻繁に変動しその都度金額の変動があったと記憶している。</li> </ul>

<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・納品のドラム缶は、何本なのか。</li> <li>・これからも1者にならざるを得ないと考えているのか。</li> <li>・なぜ、島内に営業所がないとできないのか。</li> </ul> <p>【一般競争契約】 《外注洗濯敷布外10品目》 航空教育隊 落札率：77% 応札者：1者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・この落札業者は、全国的に展開している業者か。</li> <li>・年間支払金額というのは結果的にわかるのか。</li> <li>・航空教育隊は離島なのか。</li> <li>・離島ではないのに1者応札なのか。</li> <li>・何年間もそうなのか。</li> <li>・近隣に統一資格を有する業者等はあるのか。</li> <li>・他の航空自衛隊でも同じ業者と契約しているのか。</li> <li>・1者応札の理由はどのように推察しているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・140本である。</li> <li>・本土の業者へ電話し努力はしているが、島内に営業所がないと出来ない旨の回答が返ってくる。</li> <li>・基地まで納品するには、ドラム缶を運搬するトラック及び作業員を必要とする。営業所がない場合これら全てを準備せねばならず経費が割高になるためできないと推察する。</li> <li>・全国展開している業者である。</li> <li>・当該年度が終了後、確定する。</li> <li>・山口県中央南側の海に面した防府市に所在している。</li> <li>・今回の落札業者以外の業者にも電話やFAX等を利用して入札の案内を実施する等、努力はしているが、結果的に1者応札となっている。</li> <li>・過去2年間においては、同じ業者である。以前、入札説明会には他の業者も参加したことがあったが結果的に応札は1者となっている。</li> <li>・存在する。</li> <li>・同じ防府市にある防府北基地の外注洗濯については、同じ業者と聞いている。</li> <li>・航空教育隊は学生教育という特性上、閑散時期の所在隊員は約三百名程度であるものの、ピーク時には千二百人を超える隊員が所在することとなるので、ピーク時の発注量に施設が対応できないという業者が多いようである。また、市価調査において業者へ見積り依頼をしたが、今回の落札額の約5倍の見積金額であった。</li> </ul>
--------------------------------------	--	--

<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この契約は落札した時点でこの数量や金額が確定するのか。</li> <li>・単価は公表しないのか。</li> <li>・品質検査については行っているのか。</li> </ul> <p><b>【一般競争契約】</b>  《牛もも肉外199品目》  航空教育隊  落札率：97%  応札者：30者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・この契約はどういった内容の契約なのか。</li> <li>・200品目あるが、1品目ずつ業者を決定していくのか。</li> <li>・全部の業者が全部の品目に応札するというわけではないということでしょうか。</li> <li>・献立はいつ頃作成するのか。</li> <li>・弁当等それぞれの日で消費するものは都度納入するのか。</li> <li>・抽選はどのように行っているのか。</li> <li>・毎月、入札には何者くらい参加するのか。</li> <li>・品目毎に見ると30者全部が応札したりしているわけではなく、1者の応札もあるということでしょうか。</li> <li>・糧食の入札は毎月実施するのか。</li> <li>・糧食の入札結果は毎月公表しているのか。</li> <li>・個別品目での公表はしているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単価については確定するが、数量は発注の都度増減がある。</li> <li>・単価は公表していない。</li> <li>・納品の都度、担当部署が検査している。</li> <li>・この契約は落札業者を含む30者の業者がそれぞれの糧食品毎に応札し、品目毎の単価を決定し契約するものである。</li> <li>・糧食入札用のマークシートに応札したい品目番号と単価を記入してもらい、1品目ずつ一斉に決定している。</li> <li>・そのとおりである。</li> <li>・今月分の献立であれば、基本的に前月中に基地の栄養士が作成する。</li> <li>・生鮮食品等については都度納入してもらっている。</li> <li>・その場でくじ引きを行い、その場で決定している。</li> <li>・約30者前後の業者が入札に参加している。</li> <li>・そのとおりである。</li> <li>・毎月実施している。</li> <li>・業者毎に集計し、公表を要する金額に達するものについては公表している。</li> <li>・公表していない。</li> </ul>
--------------------------------------	---	--

<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加資格に追記要件を付したりしていないのか。</li> <li>・応札業者は毎回同じなのか。</li> <li>・入札に参加した業者は、どこに何がいくらで落札したというのはわかるのか。</li> <li>・パンはパンのメーカーしか応札しないのか。</li> <li>・この契約は200品目あるが不調となった品目はないのか。</li> <li>・不調となることはあるのか。</li> <li>・今の時期は毎日納品があるのか。</li> <li>・業者もまとめて納品できたら楽できるのではないか。</li> <li>・糧食品の調達数量は、季節変動するのか。</li> <li>・発注にあたって、地元で生産された物を優先して調達したりはしていないのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特に設定していない。</li> <li>・毎回応札する業者もいるが、時期に応じて応札する業者もいる。また、都度新規に参入する業者も存在する。</li> <li>・開札後、品名、落札業者名及び落札金額を発表するので入札に参加した業者にはわかる。</li> <li>・予定数量、時期に応じて違うがパンのメーカー以外も応札する場合がある。</li> <li>・不調になった品目はない。</li> <li>・ほとんどない。</li> <li>・今の時期にかかわらず、ほぼ毎日何かしらの糧食品が納品されている。</li> <li>・できる限りまとめて納品してもらい、納品回数が増えることでその分が単価に跳ね返ったりしないようには努力しているが、受入れ施設の状況によっては大量納品が難しい物もある。また、生鮮食品等傷みやすいものについても都度納品してもらうようにしている。</li> <li>・新規入隊学生の変動があるので時期によって発注する量はかなり変動している。</li> <li>・基地の栄養士が献立を作成する際に、郷土料理や地元の名物等を採用し、結果として地元生産物を調達することはあると思うが、契約する時点では、規格を満たしていることと応札単価を決定の基準としている。</li> </ul>
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>特になし</p>	

2. 談合情報案件の処理状況について				
談合情報件数	0件		(審議概要)	
談合情報	件			
点検結果疑義	件			
○委員からの 意見・質問  ○それに対する 回答等	意見・質問		回 答	
	特になし			
委員会による意見の具申又は勧告の内容	特になし			
3. 再苦情処理（再説明請求回答）				
再苦情申立件数 （再説明請求件数）	総件数	0件		(備考)
一般競争	件			
指名競争	件			
随意契約	件			
再苦情申立概要 （再説明請求概要）	申立日	件名	契約方式	内容等
○委員からの 意見・質問  ○それに対する 回答等	意見・質問		回 答	
	特になし			
委員会による意見の具申又は勧告の内容	特になし			